



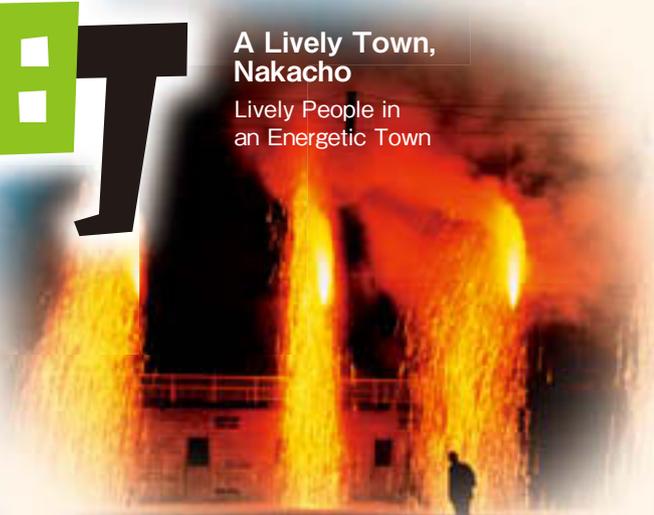
元気です
那賀町
カロ貝



ひとが元気、まちが元気

A Lively Town,
Nakacho

Lively People in
an Energetic Town



徳島県 那賀町
那賀町町勢要覧

Guide to the Geographic Features of Nakacho
Nakacho, Tokushima Prefecture



丹生谷清流座



川口ダム湖
(あじさい湖)



なかまげ
(青年団鷲敷支部)



We the Lively People!

元気人集合!

げんき
びと

徳島県の南部にひとときわ広大な土地が広がるまち、那賀町。自然豊かなこのまちでは、都会にはないゆったりとした時間と人のあたたかさが満ちています。このまちに暮らし、それぞれの立場でまちづくりを担うさまざまな「元気人」。彼らの屈託のない笑顔とともに、満ち足りた暮らしと、みんなの元気を伝えます。



風車(木沢)



柚冬庵カフェくるく

Nakacho is a vast stretch of land located in the southern part of Tokushima Prefecture. This town, where time passes slowly, is rich in nature and filled with human warmth not found in large cities. The lively people in this town take part in the development of the town, and you will learn of their innocent smiles and fulfilling lives in this guidebook.

目次

元気人集合！	1
那賀町元気人！	2
那賀町ええとこー町民の声ー	4
ずっと住みたい	6
ー那賀町のまちづくりー	6
安心のためにー医療、福祉、防災ー	12
地域が学び舎ー教育ー	14
木の家、木の暮らしー林業ー	16
自然とともにー清流、緑、紅葉ー	18
伝えたいものー伝統ー	22
那賀に集うーイベントー	24
自然育ちの名品ー特産品ー	26
那賀町手形MAP	28
那賀町の将来ビジョン	30
町長あいさつ、まちの概要	32



徳島大学地域再生塾



ゆずばあちゃん

Lively People in Nakacho!

In Nakacho, groups of people in each area enthusiastically carry out activities to revitalize the town. Here are the voices of such people.

※取材は平成25年12月時点のものです。

那賀町 元気人!

那賀町では、各地域の団体や人々の活動が、まちを活気づけています。徳島大学の協力のもと、地域活性化を願ったキャラクターの作成や商品開発を行う徳島大学地域再生塾など、町外の応援を積極的に活用。地域の魅力を新しい発想で発信する、そんな元気人の声を届けます。



那賀町縁むすびの会

会長 西谷 幸子さん



「この人を結婚させたい」
その思いで続けています

町内で結婚し、町内での生活を希望する方を増やしたいという思いで活動を続け、今では38名の世話人と約280名の会員がいます。当会では交流イベントや合コン・相談会の他、希望者には一対一のお見合いなどにも対応し、その結果19組が成婚しました。成婚者やそのご家族から感謝の言葉をいただいたり、ご夫婦で赤ちゃんを連れてきてくださったりした時などは、本当に嬉しく、また励みとなります。今日の活動を支えているのは、「結婚させたい」という世話人たちの強い思い。赤い糸をたぐりよせるのは本人ですが、そのための協力を惜しみなく続けていきます。



みんなもんでこーい
地域の宝を伝えます

「那賀町へもんでこーい（戻ってきて）」を合い言葉に、県内や東京・大阪でミュージカルや郷土料理のおもてなしを行っています。実は、誘われるまでこのような活動があることすら知らなかったんです。ミュージカルの町内公演にあたり、この那賀町について勉強すればするほど、劇中歌のフレーズ「ここには大切なものがある」という言葉を改めて感じました。仲間とともに那賀町の宝を広く伝え、活動を続けることで多くの方が那賀町で暮らし、子どもの声でにぎわうまちを取り戻したいです。

もんでこーい丹生谷

新田 トクミさん、龍田 静江さん、岡崎 英代さん(写真左から)



川俣農村舞台 保存会

会長 ^{かげ はら} 蔭原 義雄さん
(左から2番目)



先人の知恵で守られた
襖絵を地域で
引き継いでいきたい

川俣農村舞台には、90種以上に及ぶ襖絵が残っています。この良好な保存状態は、湿気から襖絵を守る吊り構造の押し入れや、年に一度の虫干しといった先人の知恵と継続によるものです。その思いを受け継ぎ、川俣集落の人は皆、何かしら農村舞台に関わっており、公演日程や役割も全員で相談して決めています。今後の課題である、メンバーの高齢化による後継者の育成を目指すべく、町内の人形浄瑠璃座との公演など、新しい取り組みも行っています。このすばらしい文化を後世に伝えていけるよう努めていきたいです。



夢あれば人は集まり
継続すれば夢は叶います

四季美谷温泉の運営の傍ら、毎週続けてきた登山ガイドがもなく400回を迎えます。町外からの参加者の視点や意見をまちおこしに活かし、山野を走る競技であるトレイルランニングや鹿肉料理の提供など、さまざまなイベントやおもてなしで那賀町の魅力を発信しています。私はどんなことでも「継続」が大切だと考えています。続けることで成果を生み、夢のあるところに人は集います。私自身、山に関する本を出版したいという夢が叶った今、次は登山ガイド500回達成の夢を抱いています。これからも山の魅力を伝えていき、多くの方に那賀町の自然を楽しんでいただきたいと思います。



四季美谷温泉

支配人 平井 滋さん



里親である地域の方へ
元気を届けたい

結遊館は、過疎化対策として旧木頭村で開始した里親制度(山村留学制度)を充実させるために開館しました。現在は5名の山村留学生が共同生活しています。ここでは、学校行事以外にも地域の方々との交流が深く、食材の提供や、干し柿の作り方を教えてくださるなど、都会では薄れつつあるあたたかい見守りを体験できます。私自身も那賀町で山里の暮らしを体験するイベントに参加し地域の方々との交流を通じて移住を決めました。今後も皆さま方にご協力いただきながら山村留学の魅力を発信するとともにたくさんの子どもたちが訪れる笑顔のたえない場所にしていきます。

結遊館

館長 正木 省吾さん





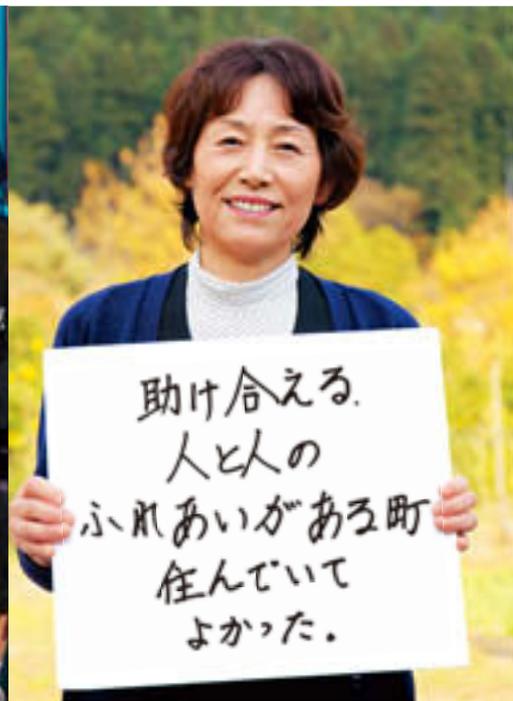
那賀町ええところ

— 町民の声 —

自然と人のぬくもりに抱かれ、
いつ訪れても笑顔が花咲くまちから、
ふるさと自慢を届けます。

Good Points of Nakacho
- Residents' Voices -
Pride in our hometown from a town
with ever-blooming smiles





本庁舎

平成26年、新庁舎が完成しました。装いを新たに、一層の行政サービスに務めます。

Main Town Office Building



住みたい ずっと — 那賀町のまちづくり —

平成17年3月に5町村が合併して誕生した那賀町。広大な面積を持つ町ですが、地域の特徴に合わせたきめ細やかな行政サービスができるよう、行政運営や議会によるまちづくりを進めています。また、災害に備えた耐震対策や交通の利便性向上、上下水道の整備など、さまざまな取り組みで町民の生活を支えています。財政では黒字を確保しながら、あらゆる事業に取り組んでいます。本庁舎では耐震化を兼ねた増改築工事が完了しました。災害情報の集中管理を推進し、防災機能を強化した施設が誕生。その他の支所も随時改築が予定されています。また、山林が多い那賀町では世代交代等によ



木沢支所
Kisawa Branch



相生庁舎
Aioi Town Office Building



木頭支所
Kito Branch



上那賀支所
Kaminaka Branch





おりう
折字トンネル開通

平成24年に開通し、生活道路の
利便性が著しく向上しました。

Oriu Tunnel Opened

交通



相生トンネル
Aioi Tunnel

住みよい
便利なまちを
つくろう！

Develop a convenient town
that is comfortable to live in!

A Town Where the Residents Want to Live in Forever - Town Development of Nakacho -
Nakacho was formed from the merger of five towns in 2005. Transforming into a town covering a vast area, Nakacho implements development from refined administrative operations and the local assembly. In addition, Nakacho supports the lives of its residents through aseismic measures in preparation for disasters, improvement of the convenience of public transportation, and the development of the water supply and sewage system.

らしの形成に向けた事業も
も行います。その他、高
齢者対策事業・子育て支
援事業の充実など、誰も
が長く暮らせる那賀町を
目指します。



地域交流センター
Regional Association Center



相生包括ケアセンター
Aioi Comprehensive Care Center

り所有者間の境界が不明瞭になるこ
とを防ぐため、地籍調査を進めてい
ます。土地状況の明瞭化によって、
災害時の素早い復旧が可能となりま
す。交通ではトンネル開通や町道延
長などにより、町内外へのアクセス
が向上しています。水道事業として、
河川の水質改善に寄与する農業集
落排水施設の整備など、より良い暮



那賀町議会議長
株田 茂

那賀町議会
Nakacho Town Council

16名の地域の代表が町長をはじめ
とする町の理事者に対して、まちづ
くりに対する質問や提言を行い、町
の政策が決定されます。

子育て

子育て支援センター

子育て家庭の支援施設として、わじき子育て支援センターと平谷出張ひろばの2カ所を開設しています。親子が集い、子育ての悩みを話したり遊んだり、思い思いに過ごせる場所です。

Child Care Support Center

ずっと
住みたい
— 那賀町のまちづくり —

親子で安心・安全
地域で見守る
子育て環境!

Safety and Security
Assured for Parents and Children!
Child Care Environment
Watched over by the Community!



子育て支援の充実

わじきこども園では、子育て支援センターの開設など、保護者の幅広いニーズに対応した保育サービスを提供しています。

Enhanced Child Care Support

朝の交通見守り

登校時における子どもの安全を守るため、交通量の多い各学校の通学路で見守りを行っています。

Morning Traffic Watch



放課後子ども教室

学校と地域の人々の参画を得て、子どもたちと学習やスポーツ活動、文化活動等を実施しています。

Children's Afterschool Class

那賀町には妊婦健診や新生児訪問事業の他、出産祝い金や、出産からの経過年数に応じた加算金が交付される制度など、幅広い子育て支援があります。町内には6つの保育園（うち、1つは休園中）と3つの幼稚園があり、一時預かり等の多様な保育サービスを提供。子育て教室等でも子育て支援を行っています。

また、子育て支援センターでは保護者同士の交流の場を設けるなど、保護者が孤立しない環境があります。他にも、登校時の見守りや放課後子ども教室に山村留学など、地域のひととのふれあい子どもたちを成長させます。思春期ふれあい体験事業では、中学生が乳幼児と触れあい、生命の尊さを学びます。

Nakacho supports child rearing with a wide range of assistance programs. The childbirth allowance, a system for additional allowance depending on passed years after the childbirth, is available in addition to maternity medical checkups and home visits for newborn infants. Various child-care services, such as temporary child care, are available. Nakacho encourages children by providing opportunities for association with people in the community, such as watching them on their way to and from school and providing children's classes after school and mountain village learning experiences.

大切な学び

田舎ならではの生活でしか体験できないこと

Mountain Village Learning Experience

北川小学校地区では平成3年から山村留學生を受け入れていきます。元々は地域活性化のために始まった事業で、留學生が山村の自然と暮らしを体験しながら小学校に通います。田舎暮らしを通して地域の人々とのつながりや仲間との共同生活を行い、学校以外にも地域や暮らしの中から山村留学でしか得られない多くのことを学びます。



那賀町では、住み良いまちづくりを通して、人口増加に力を入れています。大塚製薬グループの工場立地や企業立地の支援、農産物の商品開発、農林業の活性化などによる雇用創出を図っています。また、住宅地の分譲などの他、移住・交流人口の増加による地域活性化を目指して設置された那賀町移住交流支援センターでは、移住相談や空き家紹介、交流イベントなどの事業を実施しています。



アイヴィレッジ

「やすらぎの暮らし」をコンセプトとした、町が販売する分譲住宅地です。

Ai Village

観光乗馬クラブコルツ

移住交流を支援する施設の1つで、都市住民との交流イベントを実施しています。

Horseback Riding Experience at Club Colts



那賀町産町産木材利用推進住宅事業

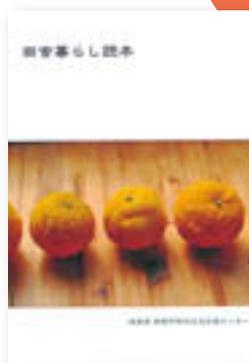
町産材を使用した住宅で、町内在住者が町内に居住しようとする人が入居できます。一定期間入居することで持ち家となります。

Housing Project Promoting Use of Wood

定住促進

元気な
まちづくりで
あふれてる！

Full of Lively Town Development!



那賀町移住交流ガイドブック『田舎暮らし読本』

Nakacho Migration and Association Guidebook Country Living Guidebook

情報

ケーブルテレビ

町営のケーブルテレビ局で、情報番組の提供の他、インターネットサービスも提供しています。

Cable TV



地域おこし

那賀町の暮らし応援しますけん(券)

商工会が地域活性化を目的に、地域・期間限定で発行しているプレミアムつき商品券。

Nakacho Life Support Voucher (Gift Voucher)



那賀町地域おこし協力隊

平成25年、都市部の若者を対象に協力隊員として雇用し、地域住民と協力してまちの活性化を図っています。

Nakacho Community Development Collaborators Unit



農業

特産品の木頭ゆずや相生おもと、ケイトウなどを栽培し、全国有数の産地が形成されています。

Agriculture



地産地消

給食

保育園を含む学校給食では、那賀町産や徳島県産の食材をできるだけ取り入れ、食文化を伝えています。

School lunch

町内全域がエリアとなっている町のケーブルテレビでは、インターネットサービスなど住民の情報インフラを支えています。3つの給食センターでは、町内産の安心な野菜を給食の食材として提供しています。また、那賀町地域おこし協力隊による地域活性化も始まりました。まちに魅力が増えることで人が集まる、そんな構図が完成しつつあります。

林業

古くから杉の生産を主体とした「木頭林業」。まちの産業として大きな役割を果たし、現在でも全国有数の林業地です。

Forestry

ずっと
住みたい
那賀町のまちづくり



Nakacho is committed to increasing its population through developing a comfortable town. Nakacho works to create employment through the sale of industrial estates, the revitalization of agriculture, forestry, and other programs, sells residential land, and provides support to migrants. Nakacho supports the information infrastructure of residents with cable TV services. Three school lunch centers provide safe vegetables produced in Nakacho as ingredients in the school lunch.

産業

わじき工業団地

自然公園と共存する工業団地で、春には桜公園の芝桜や、やまぶぎを楽しむことができます。

Wajiki Industrial Estate

大塚製薬徳島ワジキ工場

医薬品や栄養製品を製造する大手メーカー大塚製薬の工場の一つです。町内の雇用にも大きく寄与する他、自然環境や地域社会への融和を目指し、野外コンサートの開催や、ボランティア活動を積極的に実施しています。また、自然と共存する公園工場で、春になると沿道の桜公園周辺のしだれ桜やつつじ、やまぶぎを楽しむことができます。那賀川の河川敷清掃なども実施しています。

Otsuka Pharmaceuticals Tokushima Wajiki Factory



安心のために

医療、福祉、防災



運動教室
Exercise Class



上那賀病院
Kaminaka Hospital



日野谷診療所
Hinotani Clinic



那賀町消防本部 那賀町消防署
Nakacho Fire Department Nakacho Fire Station

For Safety - Health Care, Welfare, Disaster Prevention -

In Nakacho, home visits and health promotion projects are carried out to protect the safety and health of senior citizens. To realize transportation by emergency services, for which there was a high demand in the Joryu area, the Joryu Branch of the Nakacho Fire Station was set up allowing for fast responses to emergencies in the mountainous area. Nakacho worked to provide fire units and an independent fire preventive organization in the community and renovation work to earthquake-proof public facilities, such as elementary and junior high schools.



高齢者世帯への「生活状況確認事業」

郵便局に委託して、高齢者世帯の生活状況などの見守りを行っています。
 “Life Situation Check Project” for Elderly Households

町内では訪問活動や健康づくり事業を実施し、高齢者の安全と健康を守っています。平成25年7月には民間業者と連携し、買い物支援の一つとして宅配サービスを開始しました。また、郵便局への委託によって、高齢者の見守り活動も行っています。妊婦健診や乳幼児健診などは、子育ての孤立を防ぐ目的もあり、妊娠前から継続した支援を行っています。へき地医療の使命に燃える医師が支える医療機関が各地域にある他、

近年は上流地域で要望の強かった救急車による搬送実現のため、那賀町消防署上流出張所を設置し、山間地域での救急時の素早い対応が可能となりました。消防団や地区自主防災組織を結成し、避難訓練を実施しています。また、各庁舎をはじめ小中学校等公共施設の耐震化工事にも力を注ぐなど、あらゆる世代が安心して暮らすことができる環境があります。



乳幼児健診

町内の乳幼児を対象に町が実施する健康診査で、相生保健センター等で実施しています。
 Medical Checkups for Infants



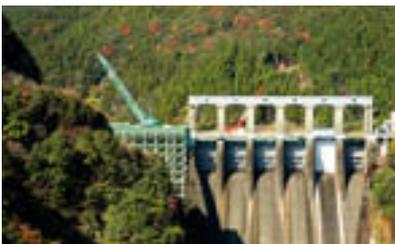
デイケア

町内の医療機関や福祉施設などで、ゲームや運動などのレクリエーションを実施しています。
 Day Care



耐震化事業により新築された木頭小中学校校舎

小中学校の耐震化事業により老朽化した校舎を改築し、統合校舎が完成しました。
 Kitou Elementary and Junior High School buildings newly built under an aseismic project



長安口ダム改造事業(国土交通省)

洪水調節や発電、利水を目的として、昭和31年に完成。洪水処理能力強化のため、改良工事が行われています。
 Nagayasuguchi Dam Renovation Project (MLIT)



那賀町消防署上流出張所

上流地域の要望が強かった救急車搬送実現のため、那賀町消防署上流出張所を設置しました。
 Nakacho Fire Station Joryu Branch

消防本部を独自に設置

災害時等の迅速な対応を目指し、平成26年4月、町単独で運営する「那賀町消防本部」を設置しました。
 Fire Department set up independently



那賀町を愛する心を育成する事業

「那賀町」をテーマに地元小中学生による弁論大会を実施。郷土愛を育み視野を広げる機会として、関西方面への研修(小学生参加者)や海外語学研修(中学生優秀者)も行います。

Projects that foster love for Nakacho



北海道釧路市と友好都市提携

旧鷲敷町と北海道の旧音別町(現釧路市)による姉妹都市関係が合併後も続き、中学生の訪問事業などの交流を行っています。

In friendly city partnership with Hokkaido Kushiro City



那賀高等学校 通学支援

通学支援を目的として、バスの定期券購入が高額になる生徒や通学用自転車の購入に対し、助成金を交付しています。

Naka High School's Commuting Student Support



無限に広がる
学びの場

地域が

スポーツを通して
深まる絆



豊穡の杜総合運動公園

グラウンドとテニスコートを備えた運動公園で、町内のスポーツ振興に一役買っています。

HojonoMori General Sports Park



剣道クラブ「木頭錬心館」

多様なスポーツ団体

町内には体育協会や、那賀よしクラブ(総合型スポーツクラブ)などの各種団体があり、スポーツを通じてさまざまな交流を広げています。

Various Sports Associations



スポーツ少年団(野球)「鷲敷レッズ・相生クラブ」



相生森林美術館

相生地区にある、県内唯一の“木”をテーマとした町立美術館です。

Aioi Shinrin Museum of Art



木頭図書館

木頭地区の中心部にあり、本の貸出の他、絵本の読み聞かせ等のおはなし会も実施しています。

Kito Library



鷲敷図書室

Wajiki Library

学び舎

教育

新たな感性との 出会い

Community is the school - Education -

Nakacho provides opportunities for exposure to different educational environments and cultures. Speech competitions for elementary and junior high school students and overseas language training for junior high school students give students a broad point of view, and Naka High School is equipped with a student support system, such as a dormitory and commuting student support. Various groups, including children's baseball clubs, are active. Opportunities to experience the arts are provided in the Aioi Forest Art Museum and spaces to read books are provided in Kito Library and Wajiki Library.

那賀町には、さまざまな教育環境や文化に触れる機会があります。小中学生による弁論大会では、小学生の発表者は関西方面への研修、中学生の優秀者は海外語学研修に参加することができる機会となっています。那賀高等学校には若鮎寮や那賀菊寮が完備されている他、バス通学に対する支援など、遠距離通学を支える制度があります。スポーツ活動も盛んに行われており、少年野球クラブをはじめさまざまな団体が活躍しています。

また、木をテーマとした相生森林美術館では、定期的に企画展を開催し、芸術に触れる機会を設けています。木頭図書館と鷲敷図書室では、徳島県立図書館の書籍の貸出ができるなど、読書を楽しむ空間が提供されています。



相生森林文化公園あいあいらんど
 広大な敷地に森林工房が整備されており、
 森林の魅力を楽しむことができます。
 Aioi Forest Culture Park Ai-Ai Land

杉・檜の人工林面積が約4万7千ヘクタールと、豊富な森林資源を持つ那賀町では、古くから杉を主体とした林業生産活動が盛んに行われ、地域産業として大きな役割を担ってきました。しかし、外材の輸入等により木材の価格が低迷すると林業は停滞し、地域雇用の場は減少しました。そこで、地域産業の疲弊や将来の雇用促進対策の一つとして「那賀町林業マスタープラン」を策定しました。事業地の確保、機械化や搬出道の開設、人材育成等、林業に関わる新たな取り組みや改善を行い、山林所有者の所得向上や地域雇用の拡大を目標としています。

木の家の暮らし

林業

すでに学校や公園等の公共施設や公衆電話ボックスなどを中心に木材の活用が盛んに行われ、町内のあちこちで木の存在が感じられます。町産材を使った公共施設や住宅の建設を推進する取り組みも充実しています。住宅への木材活用促進となる、「木づかいあんしん住宅支援事業」による助成制度や、相生地区と鷲敷地区に町産材を使った住宅を建設し、将来的に入居者の持ち家とする「那賀町営町産木材利用推進住宅事業」があります。また、間伐材をエネルギー資源として再活用できるバイオマスタウン構想に取り組みむなど、環境保全も視野に入れた林業施策を展開しています。



木材を使用した案内板
 Information board made of wood



林業従事者の交流
 Association among forestry workers
 (Yamamusha)



国産材加工生産協同組合
 最新設備の整った工場、相生地区の杉を住宅用木材製品に加工し全国に販売しています。
 Domestic Wood Processing and Production Coop

木造町営住宅

木材を利用した住宅で、一定期間経過後は入居者に譲渡され、定住促進策にもなっています。

Wooden housing operated by Nakacho



吉野地区「新林産業パーク那賀(仮称)」構造図



那賀町特定地域再生計画

Project to Revitalize Designated Areas in Nakacho

すべての業種と連携する、新たな産業の集積基地

那賀町ならではの新産業 バイオマスタウン構想

搬出されない間伐材等の未利用森林資源を活用します。木のチップなどを供給することで、バイオマスプラスチックなどの新しい素材として活用(マテリアル利用)したり、新たなバイオマスエネルギーとして、発電や廃熱利用を行っています。また、地域での利用体制を構築することで、那賀町ならではの地域活性化を図っています。

New industry peculiar to Nakacho, Biomass Project



バイオマス実証プラント



Wooden Houses, Wooden Living - Forestry -

In Nakacho, with its rich forest resources, forestry production has been actively carried out and played a major part as a local industry since long ago. However, due to the import of foreign wood and other reasons, forestry stagnated, reducing opportunities for local employment. Hence, as measures for the exhaustion of the local industry and future employment promotion, Nakacho secures land for businesses, automation, the establishment of transportation paths, human resources development, and other programs to improve the income of forest owners and increase local employment. In addition, Nakacho is developing forestry measures for environment conservation and is working on a biomass project that can reuse thinning as energy resources.

木づかいあんしん住宅支援事業の条件

Conditions for projects supporting safe wooden housing

- 家屋の床面積が新築住宅で80平方メートル(約24坪)以上(1立方メートルあたり5万円)
- 町産材使用量が杉、檜材等を80%以上使用
- 柱及び土台の寸法が105mm×105mm以上
- 町内の建築業者等に発注
- 町内の製材所等に製材品を発注

県内一の森林があります

とくしま協働の森づくり事業

Forest development project in collaboration with Tokushima

企業等が排出するCO₂のうち、自身で削減できない分を間伐や植林などの森林整備による吸収で埋め合わせる取り組みです。



自然と ともに

清流、 緑、紅葉



那賀川の源流

延長125kmと県内で最も長く、「最も良好な水質」に選定された河川です。源流には源流碑が設置されています。

Source of River Nakagawa



大轟の滝

四季を通じて新緑や紅葉とともに3筋の流れを楽しめる滝で、大きな滝壺に落ちるその水音はまさに轟音です。

Otodoro Waterfall



歩危峡

川上から続く蛇行した流れが美しく雄大で、渓谷の国道脇の数箇所から湧く「歩危峡の湧水」が有名です。

Hoki Isthmus



鷺敷ライン

カヌー競技の大会としても知られている那賀川の渓流で、さまざまに変化する急流や自然の削磨による怪石などの絶景を誇ります。阿波八景十二勝の一つです。

Wajiki Line

周りを見渡せば、四季の移ろいをそこかしこに見ることができる自然豊かな那賀町。高山がひしめき、多くの谷が刻まれるその山間に力強く、時に美しく流れ落ちる滝や、地面に染み込んだ雨が山の土壌にろ過され、山から流れる清流が見所です。清流はまちの中央に集まり、一本の那賀川へとつながっています。町内を那賀川が蛇行して流れているため、集落は川沿いの段丘に限られますが、川の浸食による流路短縮より残った旧流路を利用した集落もいくつかあります。

川は、昭和30年代までは木頭杉の搬出手段として使われた産業の要でもあり、今でも那賀川の鷺敷ラインはカヌー大会の会場となるなど、川を抜きにしてまちは語れません。那賀川や坂州木頭川につながる大釜の滝や大轟の滝は秋になると紅葉と一体となった優れた景勝地となります。特に大小100以上の滝がある旧木沢村は「日本一の滝王国」と称され、多くの人が滝めぐりを楽しみます。

With Nature - Clear Stream, Verdure, Autumn Foliage -

Nakacho is blessed with an abundance of nature that allows you to experience seasonal changes here and there. Clear streams from the mountain converge in the center of the town to become the Nakagawa River. The river is also the center of an industry and was used as a means of transportation for Kito cedars until the mid-60s, and the Nakagawa River, Ogama Waterfall, which leads to the Sakashu and Kito rivers, and Otodoro Waterfall transform into a superb landscape in autumn with red autumn leaves. The former Kisawa Village, which has over 100 small and large waterfalls, is called "the best waterfall kingdom in Japan."



大釜の滝

日本の滝百選に選定された落差約20mの滝で、深さ約15mとも伝わるきれいな円形の滝壺があります。国道193号沿いには展望所があり、100mあまりの岸壁が屏風のように迫ります。

Ogama Waterfall



剣山国定公園

四国の主峰である剣山を中心とした剣山地にあり、剣山スーパー林道や高の瀬峡などの景勝地を備えた国定公園。平成26年3月に指定50周年を迎えました。

Nationally designated
Tsurugi Mountain Park



モチツツジ



剣山スーパー林道



四国百名山の一つ「次郎笈」



次郎笈を望むコパノミツバツツジ



自然と
ともに
清流、緑、紅葉

こう せきょう
高の瀬峡

激しい気温差により濃い色づきが楽しめる紅葉の名勝地として知られ、日本紅葉の名所100選などに選定されています。

Konose Isthmus



おくやりど
奥槍戸の紅葉

剣山の南側、槍戸川の源流域一帯を占め、高低差のある山が順に色づく様に定評があります。

Red autumn leaves at Okuyarido



たかしろ
ファガスの森・高城 Fergus Forest Takashiro

ブナの原生林に囲まれた施設は、剣山スーパー林道を訪れる人々の憩いのスペースです。

自然の宝庫



タヌキノシヨクダイ



ジンリョウユリ

希少植物が残る自然

Nature here still has rare plants

町内には、他では見ることのできない希少植物が残っています。保存会による絶滅危惧種の保護なども功を奏し、貴重な自然の宝庫となっています。

色とりどりの草花と四季折々の装いを見せる山々が来訪者を歓迎し、グリーンツーリズムに最適な那賀町。四季の移ろいが織りなす深い谷や清流は、たゆみない自然の営みや物語っています。花と温泉をテーマにした山歩きなどのイベントも開催しており、剣山国定公園の奥地へ向かえば、剣山スーパー林道や高の瀬峡といった、希少植物を抱える大自然を満喫できます。ファガスの森・高城は、新緑や紅葉の季節になると登山者やツーリングの人々でにぎわいます。この「郷土の誇り」である豊かな自然環境を守るため、計画的な植林や希少植物の保護看板設置等を行い、森林の再生・保存に努め、恵まれた自然環境を次世代に残していきます。

With colorful grass and flowers and mountains with seasonal changes to welcome visitors, Nakacho is optimal for green tourism. Gorges and clear streams woven by seasonal changes tell the unceasing workings of nature. In order to protect this rich natural environment, which is Nakacho's hometown pride, Nakacho will strive to revitalize and conserve forests and pass down the favorable natural environment to future generations.

農村舞台 Farming Village Stage



拝宮農村舞台
Haigyu Farming Village Stage

町内には多数の農村舞台があり、最も古い舞台は江戸時代後期建設と推定されています。地域の人が演じ手や裏方となって、人形浄瑠璃を上演します。



坂州の舞台
Sakashu Stage

伝えたい もの — 伝統 —

町内には国指定の文化財の他、伝統産業や技術も数多く残っています。その一つが農村舞台で、かつて春秋の祭りの奉納芸として人形浄瑠璃芝居などが上演されていました。公演を続ける舞台の減少を受けて、平成3年、川俣農村舞台で教育委員会等の主催により、40年ぶりに公演が行われました。

また、古代布として作られる太布織の技法を伝承しているのは那賀町（木頭）だけになっており、生きがい工房「太布庵」では実演などを通して保存伝承に努めています。

吹筒花火も伝統的な技法が用いられており、次世代への継承にまちぐるみで取り組んでいます。



川俣農村舞台
Kawamata Farming Village Stage



鎌瀬農村舞台
Kamaze Farming Village Stage



八面農村舞台
Yatsura Farming Village Stage



北川舞台
Kitagawa Stage

重要文化財

国重要有形民俗文化財
坂州の舞台

重要無形民俗文化財

阿波人形浄瑠璃

県指定無形文化財

阿波太布製造技法

国登録有形文化財

萬福寺(本堂、鐘楼、蔵、鎮守堂)



太布織 Tafuori (Linden Bark Textile)

クワ科の楮(こうぞ)を原料とした織物で、古代布として作られています。糸の原料を酷暑の中採取し、幾多の工程を経て糸を紡ぐという独特の技法が、県無形文化財として指定されました。

伝承 Old Traditions



各地域に残る歴史文化の保存と継承に努めています。相生ふるさと交流館では、阿波人形浄瑠璃や相生晩茶の展示や体験を用意。歴史民俗資料館では、昔の山村生活の歴史と文化を今に伝えています。

相生ふるさと交流館

Aioi Hometown Association Hall

歴史民俗資料館(木沢)

Museum of History and Folklore (Kisawa)

吹筒花火 Fukidutsu-hanabi (Blow pipe smoke)

点火すると約1mの竹筒に詰め込まれた火薬が吹き出し、高さ約15mの火柱が夜空に立ち昇ります。江戸時代から伝わる手作りの花火で、天保年間より伝承する町無形民俗文化財です。



新四国八十八ヶ所水崎廻り New 88 Shikoku Misaki Pilgrimage

那賀川の上流、通称水崎(みさぎ)廻りの町道沿いに「病弱な人でも手軽に八十八ヶ所を巡拝できるように」と八十八ヶ所から砂を持ち帰り、各寺院の本尊を刻んだ石仏が立てられています。

巡礼 Pilgrimage

What We Want to Pass Down - Traditions -

Nakacho has a number of traditional industries and skills. One of which is the farming village stage where Japanese puppets and others performed for the vernal and autumnal festivals. Due to the reduced numbers of performances, a public performance was given by the Board of Education on the Kawamata Farming Village Stage in 1991 after a 40-year hiatus. Nakacho also strives to conserve and pass down its traditions, such as Tafuori, which is a textile made as ancient textile, Fukidutsu-hanabi (literally means blow pipe smoke fire, a kind of fireworks), and others and the entire town is working so that the traditions are passed down to the next generation.

自然や伝統行事が豊かな那賀町では、一年中さまざまなイベントがあり、町内外を問わず多くの人でにぎわいます。冬の樹氷まつりでは、見渡す限りの雪景色と木々を覆う樹氷が楽しめ、南国のイメージを払拭する白銀の世界が広がります。夏は伝統技法である木頭杉一本乗り大会で技術を競い合う人や、カヌーを楽しむ人で川辺がにぎわいます。秋には山の色づきとともに多彩なイベントが開催されます。顔を白塗りした青年が練り歩き、多くのカメラマンが神秘的な祭りの一部始終を収める平谷八幡神社例大祭や、平家の落人が木頭に住みついた後の切り込み争いを模した太刀踊りなど、那賀町でしか味わえない魅力が盛りだくさんです。

Gather in Naka - Event -

Various events take place in Nakacho throughout the year, which are popular with many people. Nakacho is filled with people who enjoy snowy sceneries and frost-covered trees in the wintry Frosty Tree Festival, and with those who enjoy the Kito cedar log ride, which is a traditional technique of Nakacho, and canoeing in summer. Autumn has many attractions, such as the Hiradani Hachiman Shrine Festival, in which young men with their faces painted white walk through the town, and the Tachi Dance, which impersonates Heike warrior fugitives fighting with drawn swords.

那賀に集う イベント

7月



木頭杉一本乗り大会
Kito Cedar Ride Competition



カヌー
Canoe

7月

2月

樹氷まつり

樹氷やつららの幻想的な世界を体験できます。

Frosty Tree Festival



8月

かみなか納涼祭

地域主催の祭りで、あめごのつかみどりやステージイベントなどを実施しています。

Kaminaka Noryo Festival



8月

エキサイティング・サマー・イン・ワジキ

平成2年から始まった真夏の一大イベント。まち中に若者たちの歓声と熱気があふれます。

Exciting Summer in Wajiki (Outdoor Live)



10月

きさわもみじまつり

ナカまつり期間中に開催され、木沢一帯の紅葉や四季美谷温泉などでイベントを楽しむことができます。

Kisawa Momiji Festival



10月

ナカまつり

特産品が販売されるなかなか市をはじめ、多様なイベントが紅葉の期間中町全域で開催されます。

Naka Festival



11月

太刀踊り(木頭)

五穀豊穰・家内安全を祈る踊りで、八幡神社秋祭りにおいて毎年11月1日に奉納されています。

Tachi Dance (Kito)

歴史もあるんです

旧町村から続く祭りたち

Festivals passed down from the former towns and villages

旧5町村からなる那賀町には、各地域に伝わる行事が多数あります。その多くは地域の人から人へと伝わった祭りで、平谷八幡神社例大祭もその一つ。化粧や練り歩きのコースは、祭りの体験や記憶で継承しています。太刀踊りは、昭和初期頃に一旦途絶えていた歴史ある舞で、昭和45年に復活しました。今では太刀踊り伝承会が指導を行い、地元子ども会が毎年奉納しています。木頭杉一本乗りは元々、木頭杉を運搬する技法でしたが交通路の確保に伴い、伝統の継承方法としてスポーツへと転換しました。地域の人々の「残したい」という思いと努力が各行事を支えています。

平谷八幡神社例大祭(上那賀)

八幡神社境内で行われる秋祭り。白塗りの少年や青年がだんじりとともに練り歩き、神秘的な雰囲気が漂います。

Hiradani Hachiman Shrine Festival (Kaminaka)



11月

- 12月 ● 風車イルミネーション
- 11月 ● 上那賀地区産業文化祭
- 11月 ● 木頭産業文化祭
- 11月 ● 太刀踊り
- 10月 ● 平谷八幡神社例大祭
- 10月 ● 高の瀬峡紅葉祭り
- 10月 ● きさわもみじまつり
- 10月 ● ナカまつり
- 10月 ● 黒滝寺まつり
- 10月 ● 木頭おどり
- 10月 ● 相生まつり
- 8月 ● イン・ワジキ
- 8月 ● エキサイティング・サマー・
- 8月 ● かみなか納涼祭
- 7月 ● わじき夏祭り
- 7月 ● 木頭杉一本乗り大会
- 7月 ● カヤックスクール
- 5月 ● 拝宮農村舞台公演
- 5月 ● 源流コンサート
- 4月 ● わじき縁日七福神めぐり
- 2月 ● 新四国八十八ヶ所水崎廻り
- 1月 ● 樹氷まつり
- 1月 ● 那賀町健康マラソン大会

イベントがいっぱい



ジビエ(鹿肉)料理

農作物や樹木に食害をもたらす鹿を地域資源として、料理レシピの開発や町内での料理提供などを行っています。

Venison dish



はんごろし

もち米とうち米を粒が残る程度に半分だけつぶして作ったおはぎのことで、素朴な味わいが人気です。

Hangoroshi (Half Mashed Ohagi)



田舎寿司“かきませ”

米酢の代わりに、ゆず酢で作るちらし寿司で、金時豆の甘煮や落花生など、旬の豆やいもが入ります。

Country Sushi Kakimaze

那賀町には自然豊かな地域ならではの名品が揃っています。相生おもとや相生晩茶、木頭ゆず、わじきイチゴなど地域の名称がついた特産品が豊富で、加工品にも定評があります。また、拝宮地区の伝統産業である拝宮和紙の紙漉き体験なども人気です。那賀町地域再生塾活性化プロジェクトでは、地域でのおはぎの名称「はんごろし」の復活・PRや、木頭ゆずを使ったレシピ公募など、特産品による地域の魅力おこしを行っています。ゆず酢を使用する「かきませ」は、各家庭で味付けが異なるふるさとの味。鹿の食害対策も兼ねたジビエ(鹿肉)料理の開発も行われ、イベント等で新しい鹿肉の魅力を発信しています。自然の恵みに感謝しながら、よりの質の高い名品作りを目指します。

自然育ちの名品 — 特産品 —

あいおい 相生おもと

お正月の祝儀用生花として使用される植物で、品質、生産量とも日本一を誇り、全国の花き市場へ出荷しています。

Ai oi-omoto (Rohdea japonica)



相生晩茶

お茶の産地相生地区で、大きな桶に漬けて発酵させてから天日干しにするという独特の製法で作られます。

Ai oi-bancha (late tea)





わじきイチゴ

那賀川の恵みを受け、土の力を最大限に活かした土耕栽培のいちごは「わじき さちのか」として、大阪市中央卸売市場に出荷されています。

Wajiki-ichigo (Strawberries)



山菜の漬け物

木沢地域で野山に自生するイタドリやきゃらぶきなど、山の幸の味わいを漬け込んだ逸品です。

Pickled wild plants



拝宮和紙

拝宮地域で栄えた和紙で、長く衰退の道をたどるも復興を実現。紙漉きの技術が伝承されています。

Haigyu-washi (Japanese paper)



直売所へようこそ

農産物直売所 あいおい

農産物加工グループが運営する販売所で、農産物・特産品を消費者に提供できる場として平成15年にオープン。

Agricultural Product Direct Sales Store Aioi



木頭ゆずとその加工品

那賀町の激しい寒暖差により、独特の香りを持つ木頭ゆず。青果やゆず酢、ゆず味噌、飲料、調味料や製菓などさまざまな加工品が作られています。

Kito-yuzu (citron) and its processed products



あめご

町内の川に広く生息する魚で、清流の女王とも呼ばれます。あめご寿司やあめごの塩焼きなど飲食店でのあめご料理の提供の他、つかみどりイベントなども人気です。

Amego

Fine natural products - Specialties -

Nakacho has a whole range of fine products from the rich natural surroundings. While specialties named after their places of origin, such as Aioi-omoto, Aioi-bancha (late tea), Kito-yuzu (citrons), and Wajiki-ichigo (strawberries) are abundant, processed products also have an established reputation. Sessions to experience Haigyu-washi (Japanese paper) making, which is a traditional industry in the Haigyu area, are also popular. Nakacho is revitalizing its attractions with specialties by reviving and publicizing the name of a local *Ohagi* (a ball of rice coated with sweetened red bean paste) "*Hangoroshi* (Half Mashed)" and advertising for recipes with Kito-yuzu (citrons).



鷺の里観光物産センター

Washi no Sato
Tourism Product Center

拝宮和紙 井本紙漉場

工場がそのまま紙漉き
体験ができる施設に
なっています。

Haigyu Japanese paper
making factory at Imoto



太龍寺ロープウェイ

Tairyu Temple Cable Car



鷺敷

相生

上那賀



道の駅わじき

まちの最東端に位置する道の駅で、特
産品や観光情報などを備えています。
Road Station Wajiki



もみじ川温泉

道の駅も兼ねた温泉宿泊
施設で、地元の食材を使っ
た料理を味わえます。
Momijigawa Hot Spring

このマップは
幼稚園のみんなで
一緒に作りました



那賀町 手形MAP

■ 教育施設一覧

- 1 あい幼稚園
- 2 延野幼稚園
- 3 北川幼稚園
- 4 わじきこども園
- 5 延野保育園
- 6 桜谷保育園
- 7 平谷保育園
- 8 木沢保育園(休園)
- 9 木頭保育園
- 10 鷲敷小学校
- 11 相生小学校
- 12 桜谷小学校
- 13 平谷小学校
- 14 木沢小学校(閉校)
- 15 木頭小学校
- 16 北川小学校
- 17 鷲敷中学校
- 18 相生中学校
- 19 上那賀中学校
- 20 木頭中学校
- 21 那賀高校(県立)

山の家「奥槍戸」
おくやりど

剣山スーパー林道の休憩ポイントや緊急避難所として、多くのドライバーや登山者が訪れます。

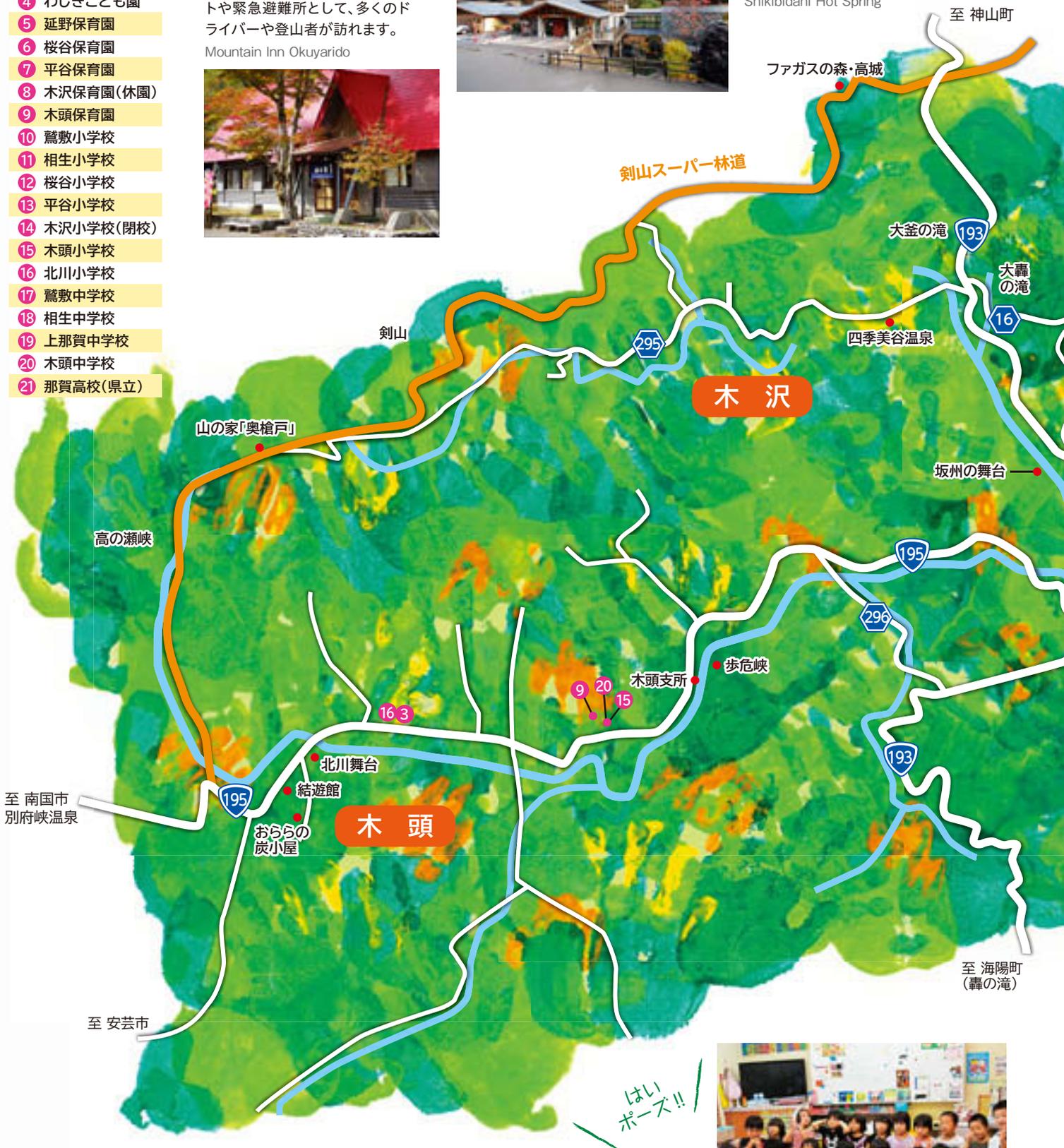
Mountain Inn Okuyarido



四季美谷温泉

坂州木頭川のほとりにあり、深谷の四季折々の美しさに彩られた温泉です。

Shikibidani Hot Spring



町内3カ所の幼稚園児の手形で、みんなが大好きな那賀町の形を作りました。どれが自分の手かわかるかな？



Nakacho Handprint Map

Kindergarteners made this map together

将来の
那賀町って
どんなまち？

那賀町の将来ビジョン



住む人、来る人に 魅力いっぱいのもち



6

地域の特性を活かして
さまざまな産業が育つ
まちづくり



1

自然環境に配慮した
やさしいまちづくり

2



誰もがゆとりの中で
安心して生活できる
まちづくり

5

すべての人の個性や
創造性がいきづく
教育文化のまちづくり



那賀町の まちづくりの目標

4

みんなで作る
個性と活力があふれる
まちづくり



3

すべての人に
やさしい
福祉のまちづくり





林業と農業

町内では広大な森や気候風土を活かした林業や農業が盛んに行われています。

Forestry and agriculture

将

来的那賀町を「住む人、来る人に魅

力いっぱいのまち」にするため、町ではさまざまな取り組みを行っています。

妊婦健診や子育て支援セ

ンター事業など、地域で子育てを見守る体制を築きます。幅広い保育サービスを提供し、各家庭のニーズに合わせた子育て支援を行います。デイサービスや山間部での医療施設の充実を図るなど、高度な福祉や医療を提供します。

防災面では、小中学校の耐震化工事の他、平成26年には災害時の拠点ともなる新庁舎が誕生し、各支所の耐震改修工事も順次進んでいます。さらに災害時などに迅速な対応を行うため、海部消防組合から独立し、町単独で運営する「那賀町消防本部」



那賀町林業従事者会「山武者」

Nakacho Forestry Workers Association "Yamamusha"

を新たに設置しました。自然災害等にも耐えられる、ケーブルテレビ設備の強化にも取り組んでいます。

平成24年には音楽文化を通して地域の活性化を図る「まちが奏でるクラシックin那賀町」を開催。町内の小中学校の生徒らが合唱しました。他にも地域住民が運営するお祭りや、伝統芸能である「阿波人形浄瑠璃公演」など、那賀町ならではの行事を継承していきます。

「那賀町特定地域再生計画」では、林業の活

性化を目指す「那賀町林業マスタープラン」の実現に向けて、町内のさまざまな業種の委員が林業を中心とした地域再生策について検討しています。また、若手林業従事者による林業団体「山武者」も結成されました。間伐材等を新たなエネルギーや資源として活用していく「バイオマスタウン構想」で生産された合成油は、町営温泉ボイラーの燃料やディーゼル車、クレーン車などの林業作業機械の代替燃料として適性を試験するなど、森林・林業を核とした地域再生が始まっています。



まちが奏でるクラシック in那賀町

町内の150余名の合唱団が楽しみながら、美しいハーモニーを奏でます。

Classical music played by Nakacho

阿波人形浄瑠璃公演

伝統芸能を後世に伝えるため、農村舞台等で公演を行っています。

Awa Ningyo Joruri (Awa Puppet Theater public performance)



A town attractive to residents and visitors Nakacho's future vision

Nakacho is working to make Nakacho into a town attractive to residents and visitors in the future. Nakacho has built a system to watch over child rearing in the community with its Child Care Support Center project and is working to build a new town office building that will also serve as an evacuation center in cases of a disaster, as well as aseismic renovation of the town office branches and elementary and junior high schools. Nakacho will pass down its traditional art events such as Awa Ningyo Joruri (Awa Puppet Theater). Rural revitalization with a focus on forests and forestry through the Biomass Town project will seek to revitalize forestry.

町長あいさつ

Words from Mayor



那賀町長
坂口 博文

Nakacho Town Mayor, Hirofumi Sakaguchi

合併10周年記念町勢要覧 発刊にあたって

平成17年3月旧5町村が合併し10周年を迎えました。面積694・86平方キロメートルに合併時は人口11604人と1万人規模の町を目指した合併でありました。

合併後は、少子高齢化が一段と進み、現在人口約9600人となりましたが、森林面積95%を誇る森林資源を活用したまちづくりを進めています。国産材活用の機運が高まりつつある中で、国産材供給の拠点として、発展していくことを目指します。また、農業に於いても標高差を活かした農地で適地適作の中からブランド化された特産物を基本に独自の振興策を進めて参ります。

そして、一次産業のみならず大塚製薬株式会社及び大塚テクノ株式会社驚敷工場の規模拡大を支援し、「住む人、来る人に魅力いっぱいのみち」に向かって町民の皆様とともに、新しいまちづくりに最善を尽くして参ります。この度の町勢要覧を町民の皆様、また、町外多くの皆様方にご覧いただき那賀町のすばらしさをご理解いただけることを願っております。

Upon Publication of the Guide to the Geographical Features of Nakacho Commemorating the 10th Anniversary of the Town Merger

It has been ten years since former five towns and villages merged in March 2005. The merger formed the town with a population of 10,000. Although the population has aged and the number of children has decreased resulting in the current population of approximately 9,600, Nakacho is working to develop a town using its forest resources, whose area accounts for 95% of the entire town. As for agriculture, Nakacho will also work on development measures for agricultural land using the differences in elevation based on its branded specialties. Nakacho will support the expansion of its local companies as well as its primary industries and make the best effort with residents in renewing itself into a town attractive to residents and visitors.



三役(町長 坂口 博文・副町長 稲澤 弘一・教育長 尾崎 隆敏)

Three Roles (Town Mayor Hirofumi Sakaguchi, Vice Town Mayor Hirokazu Inazawa, Head of Education Takatoshi Ozaki)

まちの概要

Town Profile



地理や歴史、産業や文化面において、古くから結びつきのあった丹生谷（にゅうだに）地域にある鷺敷町・相生町・上那賀町・木沢村・木頭村の旧5町村。地域全体の課題やまちづくりには取り組んできましたが、過疎化や少子高齢化等によるさまざまな財政困難等の行政課題に対応するため、合併協議を経て、平成17年3月1日に「那賀町」が誕生しました。

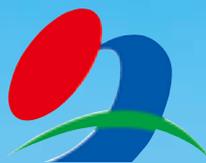
まちの概要



旧鷺敷町と旧音別町（現釧路市）は姉妹都市関係にあり、平成18年9月2日、那賀町と釧路市で友好都市提携を締結しました。

友好都市 北海道釧路市

那賀町の頭文字「N」をデザイン化し、下部の緑色は丹生谷の山々を、縦の青色は那賀川の清流を表しています。赤色の楕円は未来への活力ある飛躍、発展を象徴しています。



町章

The former five towns and villages of Wajiki Town, Aioi Town, Kamina Town, Kisawa Village, and Nyudani were part of the Nyudani area, where there have been connections since long ago in terms of area, history, industry, and culture. Nakacho was formed on March 1, 2005, to work on administrative issues, such as various financial difficulties caused by a declining population, an aging population with a declining birth rate, and other reasons.



元
気
で
す
那
加
賀
町



那賀町町勢要覧

徳島県 那賀町 企画情報課

〒771-5295 徳島県那賀郡那賀町和食郷字南川104番地1

TEL:0884-62-1121 FAX:0884-62-1177

<http://www.town.tokushima-naka.lg.jp/>

発行:平成26年4月

Guide to the Geographic Features of Nakacho

Planning and Information Section, Nakacho, Tokushima Prefecture

104-1 Aza-Minamigawa, Wajiki-go, Nakacho,

Naka-gun, Tokushima Prefecture 771-5295

Tel:+81 884 62 1121 Fax:+81 884 62 1177

Published: April, 2014